

大洗小学校における対話による日本語能力調査 (DLA) 長期調査からの報告

私たちは、2019年度から4年度にわたり、大洗町立大洗小学校の日本語教室に通う児童を対象に対話による日本語能力調査DLA（以下、DLA）を行ってきました。同校には、外国につながる児童が全体の約1割、在籍しており、現在2名の日本語指導担当教師が配属されています。

この度は、そうした児童の背景を知るために、まず大洗町に外国人、特にインドネシア人が集住することになった経緯について述べます。次に、児童の家庭環境や保護者の日本語能力についても触れたうえで、4年にわたるDLAの結果について紹介します。また、同校の日本語教室における取り組みを紹介しながら、調査結果の活用法についても報告します。
みなさまのご参加をお待ちしております。

定員100名（先着順）・参加費無料

プログラム

- 開催日 令和5年8月18日（金）
- 時間 午前10:00～11:30
- 会場 オンライン配信によるウェビナー形式（Zoomを使用）
- 報告者・吹原 豊（福岡女子大学）・助川泰彦（東京国際大学）
・佐々木良造（静岡大学）・桑原陽子（大洗町立大洗小学校）

■内容

- (1) 大洗小学校においてDLAを実施するに至った背景
- (2) 4年度にわたる調査の結果について
- (3) 大洗小学校の日本語教室の取り組みおよび調査結果の活用について ほか

■定員 100名（先着順）

■対象者 茨城県内の小学校教員・日本語支援員。または茨城県内で外国につながる子どもの支援に携わっている方々 ほか

■申込方法 以下のアドレスまたはQRコードから申込フォームにアクセス・記入・送信して下さい。

<https://bit.ly/46DAVRQ>



■参加費 無料

■主催 大洗小学校JSL対話型アセスメントDLAプロジェクトチーム

■後援 大洗町教育委員会・茨城県教育委員会
<問い合わせ先>

〒813-8529 福岡市東区香住ヶ丘1-1-1福岡女子大学
吹原研究室 宛

メール：fukihara@fwu.ac.jp

